

# 看護人間工学会への ごあんない

人に安全で使いやすい機器、人間の能力にふさわしい用具・技術・環境の条件を研究し、より安全な製品の開発、快適な仕事場や住まい、人に優しい環境、使いやすい情報機器、ストレス対策に役立てようとする学問領域が人間工学です。看護に関する人間工学の探求は、1992年に設立された「日本人間工学会・看護人間工学部会」を前身とし、2019年に新たに発足した「看護人間工学会」に受け継がれ現在にいたります。超高齢社会において疾患を抱えながらも本人らしく生きたいという価値観に応えるべく、ケアを受ける当事者の目線で「感じ」「考え」「整え」「創る」「つながる」ことができる看護の視点により人に優しいケア技術・環境等を提供することが本会の使命です。

皆様のアイデアをより良い看護の形として実現させませんか？

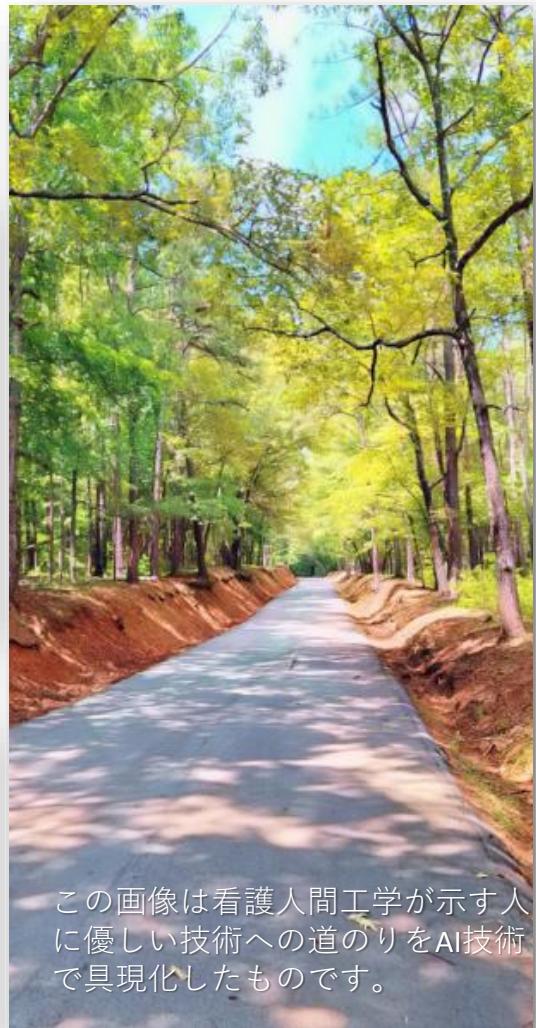
## Pepper の 発話



今は音声認識技術が未成熟なため、Choegraphe (発話対応ソフト) を使用

To be ⇒ 自然言語解析による自動応答処理の実現

## 高橋先生研究



この画像は看護人間工学が示す人に優しい技術への道のりをAI技術で具現化したものです。

看護人間工学にかかる研究を通して会員相互の学術・学際的研究活動の推進に寄与し、その成果を社会に還元することを目的として、活動しています。現在、看護学はもとより、工学、情報学、環境学、生理学、医学、神経科学等の多様な専門家が参加しています。探求心を膨らませ、それぞれの専門家と連携すれば、解決困難な問題にも新たな発想を得て解決の糸口が見つかります！



学術集会会場でのデモンストレーションの様子

## 看護と工学・情報系のコラボのススメ

モノを作るだけのコラボではなく、データの扱いや分析など工学・情報系のスキルは看護研究に貢献できる

看護系



工学・情報系



シナジー  
(相乗効果)

ヒトの特性、反応の知識  
実験プロトコル作成など

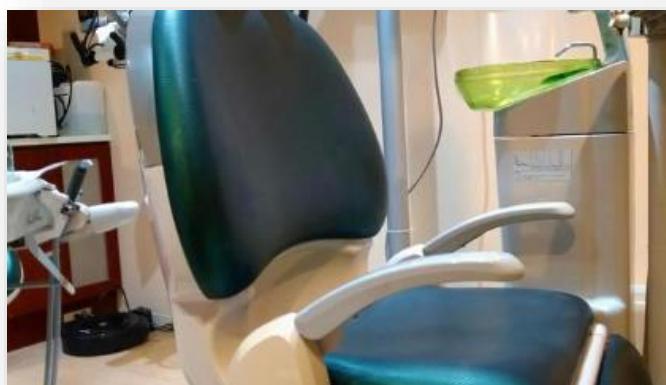
工学(人間工学・医工学など)を  
学ぶ機会を増やす

技術的サポート  
実験プロトコルのチェック  
データの分析支援など

人間の特性(解剖生理学、人間工学  
など)を学ぶ機会を増やす

工学・情報系の方は、自分のスキルが意外なところで活かせることに気づくと嬉しいし、モチベーションが上がる

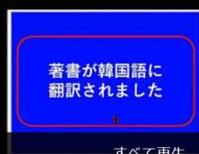
## 小野先生研究



## 入会申込

本学会には、本学会の目的に賛同した者であり、理事会にて承認が得られた者が入会できます。承認が得られた後、当該年度の年会費を納めてください。納入を確認次第、会員登録をし、会員番号をE-mailまたは郵送にて連絡します。

次年度以降は、毎年事務局から年会費の請求をお送りいたします。  
本学会の入会を希望される方は、入会申込書をQRコードから入手し、必要事項を記入のうえ、学会事務局にお送りください。



看護人間工学会 小川ゼミ  
シリーズ

現在、HPでは人間工学が御専門の小川先生のゼミ動画もご覧いただけます！

## 入会申込書送付先、問合せ

〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1  
神奈川県立保健福祉大学 水戸研究室内  
看護人間工学会事務局  
TEL 046-828-2646 Fax 046-828-2647  
E-mail : [office@n-ergonomics.jp](mailto:office@n-ergonomics.jp)

ニュース！ 詳細はHPをご確認ください！  
第5回看護人間工学会学術集会のご案内 参加申込  
受付中

学術集会テーマ「看護・人間工学・災害 ーいのちと生活をまもるー」  
会期：2023年9月16日(土)9：30-16：00(9:00開場)  
会場：ウィンクあいち 15階愛知県立大学サテライトキャンパス  
ハイブリッド開催